

長野地本OB会が定期総会を開催

本来は地本OB会結成総会20周年を祝う筈だった「第21回定期総会」が、昨年の11月10日「北中公民館」で、39名の参加者で開催されました。来賓には、地本、本部OB会、県退職者連合の代表が参加しました。

総会は、近藤会長、古畑地本委員長の挨拶の後、経過報告と活動方針が提起され、その後2名の女性会員を含む8名が発言しました。

- 支部OB会強化の具体的な内容を教えて欲しい
- 支部事務所がなくなったので、現在活動が停止している
- 書記をしていたが、今回の「脱退」でショックを受けたが頑張る

バス関東の総会で、現役に激励の声

12月10日13時より、JR東労組本部小会議室で「第9回JRバス関東本部OB連絡会総会」が開催されました。参加者は役員、来賓と各ブロックの代表の総勢17名で、財政事情により昨年の参加者の半分の総会になりました。総会は上原副会長を議長に選出し、石塚会長の挨拶の後、本部OB会、バス東北とバス関東本部の代表から、現状と取り組みの報告がありました。討論では各職場の状況や分会の取り組み、OB会の活動報告等がありました。

- 主な発言は
- 今の会社は、仕事より組合脱退

その他、組合員の大量脱退で小さくなった地本を支え、「生涯労働者」の思いで「明るく楽しくやって行こう」と確認し合い、12地本OB会の最後の定期総会を飾りました。

また会場では、西日本豪雨災害救援カンパが取り組まれ、多くの義捐金が集まりました。

総会後の懇親会では「お前いつまでも若いナ」と、コップを片手に語り合いました。

新役員体制

会長 愛一郎
副会長 藤原 憲
事務局長 上原 隆

徳憑に力を入れている

- 職場の組合員が全員脱退したので、今何の活動も出来ていない
- 職場に役員が入って組合員と議論したら、脱退の動きが止まった
- シニアプロパーから「55歳以上基本給減額制度」の改善を求める声がある

あるので組合は力を入れて欲しい。これからは頑張らなければならないという激励の声で、総会は成功裡に終わりました。

新役員体制

会長 美世 廣
副会長 健英 石塚
事務局長 隆 上原

西関東のOB会が講演会で交流!

11月17日大宮総合車両センターにおいて、西関東ブロック三地本OB会の交流会が開催されました。

交流会には三地本OB会から95名が集まり、主管の大宮地本OB会佐藤副会長の司会で始まり、大谷地本OB会長の挨拶の後、難波本部OB会副会長と、大宮地本の福田副委員長が連帯の挨拶を行いました。

第一部では、大宮地本の初代の柳原委員長が現状に関する講演を行いました。18春闘をめぐる事実関係が約1時間間に亘って述べられ、会場は大きな拍手に包まれました。

講演後は、日頃会えない仲間との大交流会が大きな食堂で和気あいあいと行われ、新生本部を支えて行く事と「来年もやりたいな」との声が出される中、惜しまれながら終了しました。



西関東ブロック3地本交流の講演に聞き入る参加者

楽しく元気に、各地でレク

水戸

紅葉の見頃よりちょっと時期が外れた11月4日、水戸地本OB会主催の秋レクを笠間市北山公園で開催しました。今回の秋レクは「パーベキュー」で、現役組合員も含めて総勢35名が集まりました。参加したOB会員はそれぞれの近況を話題にして、賑やかに楽しい時間を過ごしました。

会員の皆さんからは、やはり最近の組織状況を心配する声がありました。OB会はJR東労組の一番の支援者として、これからも水戸地本を支えていこうとみんなで確認しました。会員同士が集える場として今後レクを継続して開催し、地本OB会の存在を示していきたいと思えます。

八王子

八王子地本OB会は、11月8日八王子労政会館で会員53名を集めてレクリエーションを開催しました。

地本OB会の秋レクは、2年続けて雨で中止を余儀なくされてきました。今年は雨の心配のない室内の会場で、3度目の正直で立川支部OB会の準備で開催されました。大方の予想とは裏腹に秋晴れに恵まれ、30年前の国鉄改革のDVDを鑑賞し、当時の懐かしい思い出を共有しました。

その後行われた懇親会では、悪名高き他労組の「帰れコール」を浴びたその当事者もいて、お酒もすすみました。最後は全員で大きな輪になって、「インター」の大合唱で終了しました。

東京

11日13時11分30分より常磐線南柏駅・水代果樹園で地本OB会の秋レクを、110名の参加者で開催しました。

今年、松戸支部OB会に歓迎体制をつくっていただきました。美味しいBBQ料理を堪能し、和気あいあいの中旧交を温めることができました。同じ場所で開催していた分会が「焼肉レク」を開催していたこともあり、現役との話も盛り上がりました。

特に、大崎運輸区で分会長をしていた小林さんから「強制転勤」させられた経緯を報告してもらい、「会社はそこまでやるのか!」と強い怒りを共有しました。

前号(NO.260)「JR東労組OB会幹事会」報告記事の一部修正について

標題記事について横浜地本OB会より「また横浜地本OB会の中で発生した『会長不信任問題』は、もつと地本OB会の中で話し合ってください」という意見で集約されました」という表現は誤解を招くとの指摘を受け次の様に修正しお詫びします。

【また横浜地本OB会は第2回幹事会において『会長不信任』を議論決定し、JR東労組横浜地本も承認されたことについて、本部OB会への承認要請があり、本部OB会として第3回役員会で承認いたしました。】